



marge

49 マルジュ

あなたのそばの
保険代理店
グット・ライフ



「逃げる」の非常口は、左向き。劇場を
思い出そう。俳優が左手に下手に消え
れば、退場。時は過去の懐古的。右手
は、未来へ向かう。困って、為政者は、
その民に明るい生活を夢見させるた
めにも、自身、右向きの像を彫らせる。



あなたの身近な問題に答えるのが、私たちグット・ライフ
の仕事です。ぴったりサイズの安心をおあつらえ致します

あなたのそばの保険屋さん

神奈川・平塚・立野町3995

八間通り沿い・済生会病院並び北八八歩

グット・ライフ

goodlife@cosmos.ocn.ne.jp

Tel 0463-37-1955

Fax 0463-37-1966



We wish "May be your good Samaritan every night and day."

笑っちゃった。
保険者（とは、保険を引受ける者をいい、それをお金もつけと
するものが保険会社）とは、リスクつまり危険の熟知者。損害の起
こる頻度や規模のしちめんどうな計算をして、保険料を設定す
る。そのうえ、かならず「リスク・マネージメント」危機管理「
と称する子会社をもっている。

記憶に新しいことなかつた。私は高をくくった。保険数理
どうせ新しいことなかつた。私は高をくくった。保険数理
で無視していい確率は、百万分の一未満、なのに。
お客さまから「無理して来なくてもいいよ」とお気遣いの電
話を何本か頂戴した。「だいじょうぶ、予定通り伺います」と軽
んじた。大磯、統監道の急坂が登れそうにない。みっともない。
四時過ぎから、訪問キャンセルのお願いの受話器を握る。

朝、取引会社から「きょうはロード・サービスにお応えできな
いことが予想されますので、代理店（グット・ライフのここ）で
対応ください」との主意の通知である。びさま、である。関東一
円の代理店はみんな冷笑してはいたはずだ。保険者がリスクを
甘くみて、どうする！と。対応して、うちでスノー・タイヤを
売ってると思ってるんですか？ レッカー車？、持ってるわけ
ないでしょうに。どういうおつもり？ 現に、バッテリー上がり
の車からSOSがあり、ごく憩意な街の整備工場さんに、出
張っていただいた。後日、お客様に出張料の請求はないのを知
り、小遣い銭からの菓子折を携え、礼訪。関係を維持発展しよう
との双方の想いと意志とが、社会を保つ。

笑いごとでない事態はつづく。

一夜明けて、手から受話器がはなれない。「なにか突発的なこ
とがあって、臨時出費が予想されるならば、なにはともあれ、一
報ください、ご自分で判断せず、とりあえず相談を。意外にも保
険がきくことがあります」と日々面とむかって伝えてはいる。こ
の一年くらいうちにそう話した火災保険のお客様より、「言っ
たとおり」の電話が降るがごとく。すわつ。

忘れた頃になつてお宅に、災害がやってきているのではないか
声を届ける。フジイのバアさま、オオミヤの奥さま、思いつく面
面へダイヤルする。保険者への通知が遅くなれば、積もった保険
事故が寝雪になって、対応がかなり遅れる。いち早く修理をすま
せ、わたしのサービスを安堵の笑みで受けてほしい。

私たちの行動規範は、たんじゅん、めいまい。「自分がしてほ
しいように、ひとにお客様にする」行動基準は、はつきりしてほ
いる。まず手を差し伸べる必要のおおきい心が優先。喫急時の
医療現場でのトリアージといっしょである。

以後二週間、先約の過半は日を改めていただく。顔を出す。被
害写真を撮り、書類をつくり、業者と物をなにしろ早くに押さえ
る。けつが、月のうちに修理ができなかったのは、おひと方のみ
お遅れた報告で、カーポートの製造元の在庫が払底していた。

ここぞとばかり、胸を張って言う。狭い業界。同業のモラルは
知れている。神奈川一と言いつつ。狭い業界。同業のモラルは
われらほどに熱誠な者は、この地に、いないだろう。

まぢかど

“regum felicitas multis miscoetur malis”

原文ラテン語

(読人不知)

ヒトって?

伊勢田 洋次

- ◆ 人体は小宇宙といわれている。
- ◆ ヒトは約60兆個の生きた細胞からなっている。
- ◆ 細胞の核はDNAの集合であり、DNAは4種類の塩基という物質でできている。塩基の組み合わせは約40億通りあり、これをヒトゲノムと呼ぶ。
- ◆ これらの細胞がアミノ酸やタンパク質を作り、複雑多様な分裂・融合の結果各器官が出来上がり、人間の形になる。この生体の営みは実に神秘に満ちていて謎である。
- ◆ 一方ビックバンにより宇宙が誕生したのは138億年前、地球は46億年前に誕生した。この地球を産み落とした宇宙は今も膨張し続け果てしなく広がっている。この地球上に生命が現れたのは5億4千万年前、そして700万年前に最初の人類「猿人」が出現し、進化しながら現代人「ホモ・サピエンス」に至っている。人類の進化の過程は、かなり分かってきたが、物質が生に変化する機会を億万年の超時間内での突然変異? 偶然? として説明されても納得できない。真に神秘的である(唐突ながら旧約聖書は「主なる神は土のちりて人を造り、命の息をその鼻に吹き入れられた。そこで人は生きた者となった」と記述している)。
- ◆ さて、改めて、地球上のあらゆる動植物は人間を含めて例外なく細胞でできていることを認識している。では人間が他のものと異なる点は何か。細胞が高尚なのか。

- ◆ 否である。
- ◆ 人類はその進化の過程で脳を発達させ、明らかに他の動物にない知能、情緒など極めて緻密な働きの出来る脳を持つに至った。そして「心は脳の働き」「愛は脳の働き」と、人間行動の中核となっている。つまり、脳は人の心を司り、又あらゆる器官を支配する司令塔なのだ。この優秀な司令塔を持つ人類(自称「万物の霊長」)は今、何を考え、どこに行こうとしているのか。賢いすれの道を歩むのか。一体、ヒトとは何か? 人間とは何者なのか? 自ら問うてみるべきテーマである。

『ミツバチの会議(築地書館)が面白。ミツバチは新たな女王バチが誕生すると、巣分けをする。巣を離れていく集団にとつては、乾坤一擲。旅中、女王バチが迷子になったり、巣の複数の候補地よりいさよ冬越しが選べない。新たな決定を導くプロセスから、私たちが示唆に富んだ知見を得る。

[たおやかなる男の子らへの手紙 つづき]

さて、おのこよ。リーダーシップなんて、ボクに関係ない、と言うなかれ。

まずは、父母に「おにいちゃんなんだから、弟の面倒をみてね」が、リーダーシップの端緒と言ってもいいだろう。はなっから「一郎、二郎の面倒をみてね」、固有名、つまり独立した個人を前提として言われない。年が上の者なのだから、年下に目配せなさい、と言いつ渡されるもの。子どもなのだから、年長者は年少者より、強者。その「関係性(=シブ)」が、弱者を守れという大人からの言明の根っこにある。

幼稚園に通うようになれば、わめきながら、社会性を身につけていく。小学校にあがれば、近所の子たちとグループをつくって、登校するだろう。五、六年生は、黙っていても、黄色いカバーをかけたランドセルの一年生の面倒をみるものだ。なにかとボクに指図したがるおしゃまなお姉さん達が、あなたのご近所にもいませんでしたか。弱者保護というのは、人間の本性に連なっていると考えてもいい。グループが二〇名の隊列を組むようでは、小学生の手に余る。大員数になれば、成人の、親たちの目が要る。子どもにできる範囲というものも、大人ならば、わかまえている。

近所のワルガキとする独楽廻しに、銀タマ鉄砲。今となっては、よくまあ、汚ない水につかったもんだと呆れるザリガニ採りに、カブ虫。採り方を教えてくれたのも、アニキ達だった。遊びが移っていても、たのしみを共有する、伝達するという文化的な行為というのは、廃れない。子どもに、野球やサッカー、チームスポーツが推奨されるのも、うなづける。ゆるやかであっても、或る目的意識のもとに集まれば、なんらかの人間関係が醸成され、協調とともにリーダーが生まれていく。

スポーツのチームには、定員がある。同じ人数でないと、公平性がたもてない。野球は九人、サッカーは十一人、それぞれのスポーツによって、チームの人数は異なるのだが、五〇人、百人を定員とするスポーツはあるだろうか。わたしは知らない。なぜ、このような大人数のスポーツがない、あるいは普及しないのだろうか。おそらく、そこに、リーダーシップの性質というのがある。五〇人が定員となれば、その数を割っては、ゲームにならない。では、五〇人がまとまる力はどのような性質になるだろうか。まとまっていくのではなく、まとまらせる力になる。

♡ 自動車保険は、ロード・サービス等を拡充。 使い勝手がよく、好評です。♡

謹啓、平素は格別のご高配を賜り、ありがとうございます。本年も、自動車保険のご契約者みなさまの一年間の無事故を御祈りいたします。祈念の気持ちを込めて、素品を用意いたしております。ご契約の継続手続きの際にお届けいたします。小社からの花一輪をお受けといただければ、幸いです。店主 敬白

【お届けの押し花の葉は、山見共園作業所ひばりショップ作成。手作製品多数取揃。各種製作応需。平塚市御殿1-17-1 ☎0463(31)0723】

メグさん、潇洒な本をありがとう。夜半の眠剤だろうが、了日の口に転がる詩語の響き。一日の労苦は一日を以って足れり、と安らぐ。